

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成29年6月29日(2017.6.29)

【公開番号】特開2017-14655(P2017-14655A)

【公開日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-003

【出願番号】特願2015-131770(P2015-131770)

【国際特許分類】

D 21 H 27/00 (2006.01)

D 21 H 19/34 (2006.01)

D 21 H 27/30 (2006.01)

【F I】

D 21 H 27/00 Z

D 21 H 19/34

D 21 H 27/30 B

【手続補正書】

【提出日】平成29年5月19日(2017.5.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するために、請求項1記載の発明の水解性シートは、

パルプ及び水溶性バインダーを含有する実質的に水分散可能な複数プライの原紙シートに水性薬剤が含浸されており、

複数プライの目付が30～150gsmであり、

縦横の纖維配向の比率(縦/横)が0.8～2.0であり、

膨出部が曲面である第1の凸部と、前記第1の凸部の周囲に配置され膨出部が平面である第2の凸部と、を全面に形成するとともに、前記第1の凸部及び前記第2の凸部の各膨出部を同一面側に形成し、

学振子としてPPバンドを用いた学振型摩擦堅牢度試験機による耐摩耗性試験をMD方向、CD方向で各3回実施し、それぞれ各3回の測定値の平均を算出し、それぞれの平均値が40回以上であり、

かつ、カンチレバー法による剛軟性試験を各3回実施し、各3回の測定値の平均を算出し、平均値が33mm以下であることを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

パルプ及び水溶性バインダーを含有する実質的に水分散可能な複数プライの原紙シートに水性薬剤が含浸されており、

複数プライの目付が30～150gsmであり、

縦横の纖維配向の比率(縦/横)が0.8～2.0であり、

膨出部が曲面である第1の凸部と、前記第1の凸部の周囲に配置され膨出部が平面であ

る第2の凸部と、を全面に形成するとともに、前記第1の凸部及び前記第2の凸部の各膨出部を同一面側に形成し、

学振子としてPPバンドを用いた学振型摩擦堅牢度試験機による耐摩耗性試験をMD方向、CD方向で各3回実施し、それぞれ各3回の測定値の平均を算出し、それぞれの平均値が40回以上であり、

かつ、カンチレバー法による剛軟性試験を各3回実施し、各3回の測定値の平均を算出し、平均値が33mm以下であることを特徴とする水解性シート。

【請求項2】

前記耐摩耗性試験における前記平均値が、MD方向で45回以上、CD方向で50回以上であることを特徴とする請求項1に記載の水解性シート。

【請求項3】

表面及び/又は裏面に向かうにつれて前記水溶性バインダーの含有量が増加した状態であることを特徴とする請求項1又は2に記載の水解性シート。